

2020年1月31日

「令和元年台風等被害広域復興支援ファンド」への出資について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2020年1月31日（金）、令和元年台風15号及び19号をはじめとした一連の豪雨・暴風において被災された事業者の皆さまの復興支援等を目的とする「令和元年台風等被害広域復興支援投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に出資することを決定しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、今般の一連の豪雨・暴風災害により災害救助法の適用を決定した埼玉県を含む1都13県（*）を対象として、同都県に本店または主要事業拠点を有する被災事業者及び災害復興に資する事業を行う事業者等に対し、過剰債務の解消、必要資金の提供及び人的支援を行うことを主たる目的としています。

当行は、本ファンドへの出資を通じて、被災された事業者の皆さまの事業の継続や一日も早い事業の復興に向け取組んでまいります。

* 災害救助法の適用を決定した1都13県

岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県
東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県

以 上

報道機関からのお問い合わせ先

総合企画部 財務室 塚田、関

TEL : (048) 641-6111



別紙

【ファンド概要(2020年1月31日現在)】

名称	令和元年台風等被害広域復興支援投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	3, 175 百万円
組員構成	株式会社武蔵野銀行 株式会社七十七銀行 株式会社仙台銀行 株式会社東邦銀行 株式会社福島銀行 株式会社常陽銀行 株式会社筑波銀行 株式会社足利銀行 株式会社栃木銀行 株式会社群馬銀行 株式会社東和銀行 株式会社きらぼし銀行 株式会社横浜銀行 株式会社第四銀行 株式会社北越銀行 株式会社山梨中央銀行 株式会社八十二銀行 株式会社長野銀行 株式会社静岡銀行 株式会社清水銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社ゆうちょ銀行 株式会社商工組合中央金庫 東邦リース株式会社 株式会社常陽産業研究所 株式会社あしぎん総合研究所 八十二キャピタル株式会社 株式会社AGSコンサルティング REVICキャピタル株式会社
設立日	2020年1月31日
存続期間	10年間
業務運営者	東邦リース株式会社 株式会社常陽産業研究所 株式会社あしぎん総合研究所 八十二キャピタル株式会社 株式会社AGSコンサルティング REVICキャピタル株式会社

【ファンドのスキーム】

